



平成 21 年 10 月 30 日

各 位

会 社 名 株式会社 J P ホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 山口 洋  
(コード番号 : 2749)  
問合せ先 常務取締役管理部長 荻田和宏  
(TEL 052 - 933 - 5419)

### 平成 22 年 3 月期第 2 四半期 (連結) 業績との差異に関するお知らせ

平成 22 年 3 月期第 2 四半期 (平成 21 年 4 月 1 日 ~ 平成 21 年 9 月 30 日) の当社業績につきまして、前年同期と比較し、下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。

記

#### 1. 平成 22 年 3 月期第 2 四半期連結業績の差異

(1) 第 2 四半期 (平成 21 年 4 月 1 日 ~ 平成 21 年 9 月 30 日)

(単位 : 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	第 2 四半期 (当期) 純利益
前期実績 (A)	3,544	219	390	238
当期実績 (B)	3,946	374	401	222
増減額 (B - A)	401	155	10	15
増減率	11.3%	70.6%	2.6%	6.6%

#### (2) 差異の理由

売上高につきましては、アミューズメント関連事業において、不採算店舗からの撤退を引続き進めることにより、売上高が 556 百万円 (前年同四半期比 20.9%減) と減少し、飲食事業においては、アミューズメント施設併設の飲食店が当第 2 四半期連結累計期間に 2 店舗を開店いたしました。不採算店舗であった 12 店舗を閉店いたしましたので、売上高は 364 百万円 (同 17.2%減) となりました。

また、子育て支援事業においては、当第 2 四半期連結累計期間に保育所を 5 ヶ所新設し、学童クラブ 4 施設を新たに運営受託し、売上高は 3,023 百万円 (同 26.0%増) と好調に推移し、その他の事業における売上高は、オフィスコーヒー事業を現状維持し 2 百万円 (同

12.8%減)となりました。

これらの結果、当社グループの売上高は3,946百万円(同11.3%増)と堅調に推移いたしました。

営業利益につきましては、子育て支援事業においては、増収にともない478百万円(同60.4%増)と好調を維持いたしました。

また、飲食事業においては、売上高の減少にともない35百万円(同34.1%減)となり、アミューズメント関連事業においても、減収にともない27百万円(同27.8%減)にとどまりました。

その他の事業においては3百万円(同91.9%増)となり、当社グループの営業利益は374百万円(同70.6%増)となりました。

経常利益につきましては、子育て支援事業の増益が、アミューズメント関連事業と飲食事業の減益分を補い、当社グループ合計で401百万円(同2.6%増)となりました。

一方、前年同四半期に比べて純利益が減少している要因は、前年同四半期に特別利益として受取保険金142百万円、特別損失として役員退職慰労金74百万円を計上していたためであります。この結果、当第2四半期純利益につきましては、222百万円(同6.6%減)となりました。

以上